

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 473 号	氏名	吉崎 麻子
学位審査委員	主 査	由井 克之	
	副 査	高橋 晴雄	
	副 査	宮崎 泰司	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、アレルギー性接触皮膚炎の病態解明に向けて、二種類の皮膚接触過敏症反応モデル（Th 1 優位型と Th 2 優位型）における接着分子の役割について解析したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 二種類の皮膚接触過敏症マウスモデルにおいて、接着分子遺伝子欠損マウスの使用及び抗体による接着分子機能のブロックという方法を用いて解析しており、妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、二種類の皮膚接触過敏症反応モデルにおける接着分子の役割の違いを明らかにしており、アレルギー性接触皮膚炎発症機序の解明への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文はアレルギー性接触皮膚炎の研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			